

清風鉄研史上初！学校外の活動で賞を受賞

第14回全国高校生地方鉄道交流会企画部門において西日本旅客鉄道株式会社地域共生室長賞を受賞

私たちは8月18日（日）に三重県伊賀市で開催された第14回全国高校生地方鉄道交流会に参加しました。このイベントは全国の高校生が集まり、地方鉄道の活性化を発表するもので、今回の舞台は三重県伊賀地方を走る伊賀鉄道でした。私たちは一昨年にもこの交流会に参加していますが、残念ながら入賞できず、その無念を晴らすべくこの交流会に参加を決めました。また、今回からは写真部門、企画部門のほかに動画部門が設定され、企画部門と動画部門に参加を決めました。まず6月9日に事前学習ツアーがあり、伊賀についての基礎知識を学びました。次に動画の内容について話し合いました、動画の時間は一分なのでコマーシャルのような感じがよいのではないかとという方向に話がまとまりました。



江戸時代の武家屋敷である旧入交家住宅

伊賀を代表する観光地である伊賀城



本格的な活性化案の作成にあたり、7月19日と21日に事前巡検を実施し、実際に伊賀の街を歩いて情報を収集、活性化案の手がかりを見つけました。

さらに、沿線の撮影スポットで動画を撮影しました。特に、21日には伊賀で花火大会があり、花火と電車のツーショットも撮影することができました。それぞれが実際に現地を訪れて感じたことをもとにライドにまとめました。

zoom ミーティングを5回ほど開催し、より内容を深く掘り下げていきました。



事前巡検の様子（上林駅にて）

最後に顧問の先生の前で、2回発表練習を行いました。ここでは先生が実際にスライドを見て、改善点を洗い出しました。自分たちだけでは意識していなかった部分もあり、調整には時間がかかりました。

そんなこんなで迎えた発表当日、私たちは大阪上本町駅に集合し、開催場所である上野市駅前のハイトピア伊賀へと向かいました。実はこの交流会、車両基地の見学や、地元校との交流などを3日に分けて行うものなのですが、都合が合わず最終日のみの参加となりました。今回の交流会には地元伊賀や大阪近郊の高校だけでなく、首都圏や東北地方の学校など全12校が参加していました。どの高校の発表もとても上手で、これは五角だと思ったのですが、2年前の交流会にも参加していた浪速高校さんは資金を調達する方法として現実的なクラウドファンディングについて詳しく発表しており、特に印象に残りました。私たちの発表は10番目でした。比較的順調に発表することができ、ほぼ制限時間8分ピッタリで終わりました。

審査をしている間にJRと近鉄の方からの講演があり、いよいよ結果発表です。まず動画部門です。これについてはかなり自信があったのですが、残念ながら入賞できませんでした。もう無理だなとおそらくその場にいた全員が思った次の瞬間、「清風中学校・清風高等学校」まさかの私たちの名前が呼ばれました。最初はうれしさよりも驚きのほうが大きかったです。始業式では校長先生に表彰してもらい、今までの努力が実を結び本当によかったなと思いました。また、このような機会があれば積極的に参加していくので、これからもよろしくお願いいたします。

<https://www.youtube.com/watch?v=H63UvgBTIIY><https://www.youtube.com/watch?v=H63UvgBTIIY>

この発表は上記のリンクにアクセスしてご覧ください。